0092

												<b>養子</b>			0092	<u> </u>	
				平成 3	〇年度行	<b>亍政</b>	事業レ	ピュ	ーシ	<b>ート</b>	(		総	<b>務省</b>			)
事業名	放送政	策に関する調査	查研究				担当部	邓局庁	情報	流通行政	改局				作成	責任者	
事業開始年度	平成	19年度		終了 )) 年度	終了予定	なし	担当	課室	放送	政策課				課長	湯本	博信	
会計区分	一般组	会計															
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	総務省	省設置法第4	条第1項	第60号			関係計画、		-								
主要政策・施策	_						主要	経費	その	他の事	項経費						
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	な社会	は、不特定多数 :的役割を果た ミには柔軟かつ	している。	一方、放注	き分野は、技術	<b>肯革新</b>	やそれを踏	まえた	環境変化	が急速	であるととも	に、国民	のニー	ズも多様	(化して	おり、放	送政策
<b>事業概要</b> (5行程度以 内。別添可)	な社会 社会的	t、不特定多数 的役割を果た 可役割を果たす 必要がある。	している。 ためには	一方で、 、国民の=	放送分野は、 ニーズを適切に	技術革 -把握し	新やそれを	踏まえ ナービス	た環境変の可能性	化が急 せや新技	速であると	ともに、社 よどを踏ま	t会ニー え、柔	-ズも多t 軟かつ:	兼化する 迅速に加	る中、従来 女送政策(	未からの
実施方法	直接到	€施、委託・請	負														
				2	7年度		28年度		2	9年度		30年	度		31:	年度要求	Ř
		当初予	算		45		45			45		52	2			76	
		補正予	算		-		-			-		-					
	予算	前年度から	繰越し		-		_			-		-				-	
予算額・	の状況	翌年度へ約	繰越し		-			-		-		-					
<b>執行額</b> (単位:百万円)		予備費	等		-		-	-		-		-					
(40.0311)		計			45		45			45		52	52		76		
		執行額		39		45			42								
		執行率 (%)	)	87%		100%		93%									
		予算+補正予算	算に対す		87%		100%			93%	_		_	_			
	る幸				57% 医当初予算	2	31年度要3	<del>t)</del>		33/0		÷#:#	曽減理	ф.			
	情報	通信技術研究		30413	47	3	72		調査項目	目増のが	ため。	エルリ	百败垤	<u> </u>			
					4		3										
平成30·31年度 予算内訳		委員等旅費	<b></b>		0.5		0.5										
(単位:百万円)																	
		計			52		76										
	定	三量的な成果	目標		成果指標			単位	27	年度	28年度	294	年度	中間 30	目標 年度	目標最	終年度 年度
成果目標及び   成果実績		ま果を活用した					成果実績	件		4	8		7	-			-
(アウトカム)	等の見	直し等を図る 国民生活の利	ることに		見を活用した。 直し等の件数	去令	目標値	件		4	5		7	6		-	-
		当氏生活の不 等に寄与する		サツ元目	ュレザ の 什 奴		達成度	%	1	100	160	1	00	-		-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)		年間の見直し	し数の平	均					<u> </u>		<u> </u>	!		<u>!</u>	ļ		
** ** **	        及び	成果実績(ア	ウトカム)	欄につい	てさらに記載	なが必	要な場合に	はチェッ	クの上	【別紙1	】に記載		チェッ	ック			
			活動	指標				単位	27	年度	28年度	292	年度	30年		31年	
活動指標及び   活動実績   (アウトプット)		女策に関する 9年度は活動	調査・分	折等の実		を 体!	活動実績	項目		4	8		9	活動		活動.	
(7 7 7 7 7 7 7	平成2 た。	3十尺は心期	大限とし	C. 31+0)	・响且切れてき	大心し	当初見込み	項目		4	5		7	9		-	-
			算出	根拠				単位	27	年度	28年度	294	年度		30年度	活動見過	Σ
単位当たり		=== + +==	· · ·	+ 111-1	4, 7 1		単位当たりコスト	百万円	3	8.4	4.6	4	1.3			4.3	
コスト		(「調査研	究」の請け	たりにかた 負にかかる の実施項			計算式	百万円/3	項 33	3.5/4	36.7/8	38.	.6/9		38	8.5/9	
	II																

	政策	Ⅴ. 情報	通信(ICT政策)								
	施策	3. 放送:	分野における利用環境の整備								
政	254		定量的指標			単位	27年度	28年度	29年度	中間目標 30 年度	目標年度 年度
策評価	測定指標	調本紅目	果を活用した法令等の見直し等	<b>小</b> 供料	実績値	件	4	8	7		
	199	別旦ボロオ	Kで心用した広节 寺の元直し寺	の行数	目標値	件	4	5	7	6	
				本事業の	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	施策•測	定指標との関	[係			
			なニーズや、放送が基幹メディ								
			国民生活の利便性の向上等に     	寄与する。							
	改革項目		国民生活の利便性の向上等に - KPI (第一階層)	寄与する。		単位	計画開始時 19 年度	29年度	30年度	中間目標年度	
	改項(第一		- KPI	寄与する。	成果実績	単位		29年度	30年度		
アク	改項(第一階層 KPI		- KPI	寄与する。	成果実績目標値	単位	19 年度	,			
	改項 (第一階層) KPI		- KPI	寄与する。		単位 %	19 年度	-	-		
クシ経	改項 (第一階層) (		- KPI	寄与する。	目標値		19 年度	-	-		目標最終年
クション・プロー	改項 (第一階層) (第二階		- KPI (第一階層) KPI	寄与する。	目標値	%	19 年度 計画開始時		-	年度 中間目標	目標最終年
クション・プログラ	改項 (第一階層) (第二 本目 KPI K		- KPI (第一階層) KPI	寄与する。	目標値達成度	%	19 年度 計画開始時 19 年度	- - - - 29年度	- - - 30年度	年度 中間目標	目標最終年
クション・プログ	改項 (第一階層) (第二階		- KPI (第一階層) KPI	寄与する。	目標値達成度成果実績	%	19 年度 - - 計画開始時 19 年度	- - - - 29年度	- - - 30年度	年度 中間目標	目標最終年日標最終年年月

### の目的は国民や在室の一人を砂値に及映しているか。    一方をものである。   一方をものである。   一方をおり、		事業所管部局による点検・改善										
事業の目的は国限や社会のニーズを約階に反映しているか。				項目	評価	評価に関する説明						
地方自治体、民間等に委わることができない事業なのか。	費	事業の目的	は国民や社会のニース	でを的確に反映しているか。	0	的役割を果たすものであり、環境変化に応じた制度の在り方 等について検討を行うことは、国民視聴者や社会のニーズに						
東京の	入の	地方自治体	、民間等に委ねること	ができない事業なのか。	0							
数争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	要		達成手段として必要か	つ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い	0	たしていくためには、制度の不断の見直しが必要であり、優						
一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一有		競争性が確	保されているなど支出	先の選定は妥当か。	0	ながら支出先を選定しているが、一者応札の案件が複数 あった。入札辞退者へのヒアリングの結果、調査体制の構築 が間に合わなかった、他のプロジェクトとのスケジュールとの						
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##					· · 有	が、手続に瑕疵はなく、競争性は確保されていたものと考える。 随意契約については、例えば独立行政法人国立印刷局との 契約では、作成する印刷物を国会に提出するものであり、正						
# 位当たりコスト等の水準は妥当か。		競争!	生のない随意契約とな	ったものはないか。	有	であった。これらの要件を満たすのは同局以外なく、競争を 許さないことから、会計法第29条の3第4項に基づき契約を 行った。他の事業者においても同項に基づき契約を行ってお						
単位当たりコスト等の水準は妥当か。	の	受益者との	負担関係は妥当である	か。	-							
要目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	率性	単位当たり	コスト等の水準は妥当	ον <sub>°</sub>	0	経費の積算や仕様書の作成に当たっては、複数者から見積 りの提出を求めること等により、妥当な水準を確保している。						
世界・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		資金の流れ	の中間段階での支出し	ま合理的なものとなっているか。	-							
# 繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載) - 優先度に応じて調査項目を絞り込むこと等により、予算制約の下での事業の効率的な執行に当たっている。		費目・使途が	が事業目的に即し真に	必要なものに限定されているか。	0	べき課題、更なる検討が必要な事項等に係る調査・分析等						
せい その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。 ○ 優先度に応じて調査項目を絞り込むこと等により、予算制約の下での事業の効率的な執行に当たっている。		不用率が大	きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)	-							
その他コスト門滅や効率化に同けた上来は行われているか。		繰越額が大	きい場合、その理由は	妥当か。(理由を右に記載)	-							
事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 つ		その他コスト	-削減や効率化に向け	た工夫は行われているか。	0	優先度に応じて調査項目を絞り込むこと等により、予算制約 の下での事業の効率的な執行に当たっている。						
対して		成果実績は	成果目標に見合ったも	のとなっているか。	0	成果目標に掲げたとおりの成果実績を挙げている。						
活動実績は見込みに見合ったものであるか。		事業実施に 的あるいは	当たって他の手段・方: 低コストで実施できてし	去等が考えられる場合、それと比較してより効果 るか。	-							
世 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	有	活動実績は	見込みに見合ったもの	であるか。	0	当初見込み以上の9件の調査研究を実施。						
割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)   「	性	整備された	施設や成果物は十分に	活用されているか。	0	成果物は、放送制度の不断の見直しに係る政策立案の基礎 資料とする等、十分に活用されている。						
点					-							
たく		所管府省名	事業番号	事業名								
着 改善の 改善の 方向性 調査研究の実施においては、より優先度の高い調査に対象を絞るなど、更なる経費の効率化を実施する。	検・改	点検結果	行っている。成果物は	、制度整備の検討資料等として放送政策の企画・								
	善結		調査研究の実施にお	いては、より優先度の高い調査に対象を絞るなど、	更なる経	費の効率化を実施する。						
		11		外部有識者の所見	Į.							

外部有識者による点検対象外

行政事業レビュ	—	- I. Λ	・ 配目

一 事 改 善 楽 内 容

更なる経費の効率化を図り、適正な予算執行に努めること。

所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況													
執 行 善 改	善等 引き続き適正な予算執行に努める。 改												
	備考												
	関連する過去のレビューシートの事業番号												
		関連	重する過去の	レビューシー	-トの事業番号								
平成22年度 91		平成23年度 93		平成2	4年度 105		平成25年度 107						
平成26年度 104		平成27年度 104		平成2	8年度 98								
平成29年度 総務		101 )											
<b>資金の流れ</b> (り変が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)	(資金の受け取 先が何を行っ いるかについ て補足する)												
費目·使途	費目	A.(株)三菱総合研 使 途	7.DI	金 額	費 目	付	B. Ē途	金額					
(「資金の流れ」においてブロックこ	5 1 ##	ニュース イン	直面	(百万円) 12			. ~	(百万円)					
とに最大の金額 が支出されている	=1	3、報百音作成)		12	計			0					
者について記載する。費目と使送	į	C.					D.						
の双方で実情が	₹ 目	使 途		金額 (百万円)	費 目	使	途	金額(百万円)					
分かるように記 載)				\				\m.21.1/					
	計			0	計			0					
	費目・使途欄につ	いてさらに記載が必要な場	易合はチェック	7の上【別紙:	2】に記載	チェッ	ク						

## 支出先上位10者リスト

Α

A.								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数(応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)三菱総合研究 所	6010001030403	放送コンテンツのオンライン不正流通対策に関する調査研究の請負	12	一般競争契約 (総合評価)	1	95%	-
2	三菱UFJリサーチ& コンサルティング (株)	3010401011971	放送コンテンツの適正な製作取引の推進のための調査研究の請負	7	一般競争契約 (総合評価)	1	95.9%	-
3	(株)メディア開発綜 研	7011101030093	国際放送業務に関する調 査研究の請負	6	一般競争契約 (総合評価)	2	93.6%	-

4	みずほ情報総研 (株)	9010001027685	ローカル局における放送コンテンツのネット配信に係る権利処理等に関する調査研究の請負	5	一般競争契約 (総合評価)	2	87%	-
5	一般社団法人日本 CATV技術協会	4011105000483	「ケーブルテレビ回線の無電柱化における低コスト手法に関する調査研究」の請負について	4	一般競争契約(最低価格)	1	99.5%	-
6	独立行政法人国立 印刷局	6010405003434	日本放送協会平成28年度 決算等に関する印刷製本 について(財務諸表等)	1	随意契約 (その他)	-	100%	-
7	独立行政法人国立 印刷局	6010405003434	日本放送協会平成30年度 予算に関する印刷製本に ついて	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	-
8	(株)まこと印刷	5010401027883	新4K8K衛星放送に関する 情報を記載した周知素材 の印刷	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
9	(株)まこと印刷	5010401027883	日本放送協会平成28年度 決算に関する印刷製本に ついて(業務報告書等)	0.6	随意契約 (少額)	-	100%	-
10	(株)ホンヤク社	3010401084786	ドイツ負担金州間協定等の 翻訳の請負	0.8	随意契約 (少額)	-	100%	-
11	(株)ホンヤク社	3010401084786	英国特許状等の翻訳の請 負	0.5	随意契約 (少額)	-	100%	-
12	一般社団法人放送 サービス高度化推進 協会	4010405006348	新4K8K衛星放送を受信可 能なテレビ等の店頭周知の 在り方に関する調査研究の 請負	0.9	随意契約 (少額)	-	100%	-
13	(株)ジェイ・キャスト	5010001019471	フランステレビジョン条件明 細書の翻訳の請負	0.4	随意契約 (少額)	-	100%	
14	(株)ジェイ・キャスト	5010001019471	イタリアRAI改革法等の翻 訳の請負	0.3	随意契約 (少額)	-	100%	

В

	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)大和速記情報センター	5010401030061	会議の速記	0.4	その他	-	-	-

С

U								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	1	会議参加のための旅費、 諸謝金	0.3	その他	I	ı	-
2	個人B	1	会議参加のための旅費、 諸謝金	0.2	その他	I	ı	-
3	個人C	1	会議参加のための旅費、 諸謝金	0.2	その他	ı	1	_
4	個人D	-	会議参加のための旅費、 諸謝金	0.1	その他	-	-	_
5	個人E	ı	会議参加のための旅費、 諸謝金	0.1	その他	ı	I	_
6	個人F	ı	会議参加のための旅費、 諸謝金	0.1	その他	ı	I	_
7	個人G	ı	会議参加のための旅費、 諸謝金	0.1	その他	ı	I	_
8	個人H	-	会議参加のための旅費、 諸謝金	0.1	その他		-	-
9	個人I	-	会議参加のための旅費、 諸謝金	0.1	その他	-	_	_
10	個人J		会議参加のための旅費、 諸謝金	0.1	その他	-	_	-
	支出先上位10	者リスト欄について	さらに記載が必要な場合は	チェックの上	【別紙3】に記載		チェック	

## 国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契 約 先	法人番号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1									